

キレイオン

【禁忌・禁止】

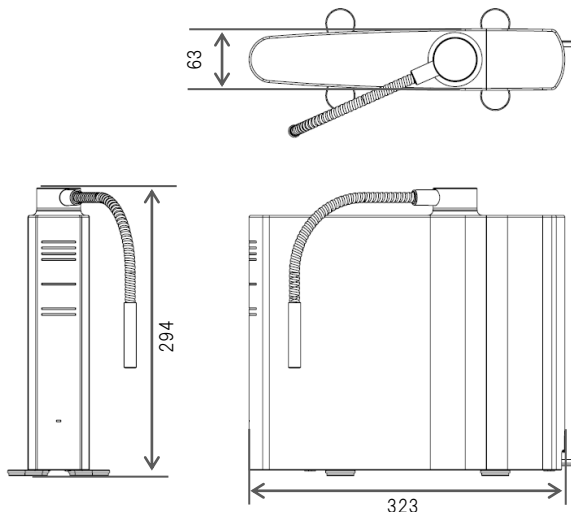
本器より生成した飲用アルカリ性電解水（以下「電解水素水」という）を飲む時には、次のことに注意すること。

1. 医薬品を電解水素水で併飲しないこと。
2. 腎不全、カリウム排泄障害などの腎疾患の方は、電解水素水を飲用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 構成

(1) 本体(浄水カートリッジ内蔵)



(2) 分岐水栓

(3) pH測定キット

(pH測定液、PH比色紙表、専用カップ)

2. 本体の寸法及び重量

寸法[mm]: 323(幅)×294(高さ)×63(奥行)

重量: 約3kg

3. 電氣的定格

定格電圧: AC100V

定格電流: AC4.5A

定格周波数: 50-60Hz

4. 動作原理

本器は水道蛇口から分岐水栓とホースにて接続され、水路部分は一般上水道の水を本器に給水し、浄水カートリッジでろ過処理した後、電解槽に供給される。電解槽では、電極に与えられた直流電圧で電気分解され、隔膜を隔てて水素が溶存した電解水素水及び次亜塩素酸を含む酸性電解水（以下「酸性水」という）を生成する。

【使用目的又は効果】

胃腸症状改善のための飲用アルカリ性電解水の生成。
一般家庭で使用する。

【性能】

項目	仕様
電解水素水のpH値	9.5±0.3を生成可能
酸性水のpH値	5.5±1.0を生成可能

【使用方法】

【使用前】

- (1) 分岐水栓、ホースセット及び電源コードが正しく接続されているか確認する。
- (2) 浄水カートリッジが正しくセットされているか確認する。

【使用中】

- (1) 取水する水の種類・レベルをタッチスイッチで選択する。
※レベルが高いほど(表示部の取水モード表示ランプが多く点灯しているほど)、生成水の濃度が濃くなります。
- (2) 水道水を本体に給水し、メロディが鳴り始めてから取水口から出る生成水を採水する。
※浄水モードの場合、メロディは鳴らないがそのまま採水してよい。
- (3) 電解水素水を採水する場合は付属品のpH測定キットを用いてpH値が飲用範囲内であることを確認する。
※pH測定方法(pH測定キットの使い方)専用カップにpH測定液一滴と生成された電解水素水を目盛まで入れる。入れた水の変色の程度をPH比色紙表と比較してpH値を測定する。

【使用后】

- (1) 水道水の給水を止める。しばらくすると表示部の表示ランプが消える。

【使用上の注意】

1. 禁忌・禁止

本添付文書、赤枠の【禁忌・禁止】の項目参照。

2. 本体についての注意

以下に記載した事項を守らないと体調を損なったり、事故や故障の原因となります。

(1) 使用条件および環境上の注意事項

- ① 他の機器との接続及び併用はしないでください。
- ② 飲用に適した水(水道水など)以外は使用しないでください。
- ③ 浴室等の湿度の高いところでは使用しないでください。
また、水をかけたり、水中で洗ったりしないでください。
- ④ 本体が水平な位置になるように設置してください。
- ⑤ 湯沸器、温水器とは直結しないでください。
- ⑥ 直射日光が当たる場所やコンロ、ストーブ、湯沸器などの近くには設置しないでください。

- ⑦ホースが折れ曲がったり、ねじれたりしないようにしてください。また、排水ホースは本体より高い位置に引き回したり、丸めたりしないでください。
- ⑧表示された電源電圧(AC100V)以外の電圧で使用しないでください。
- ⑨電源コードを傷つけたり、破損させたりしないでください。
- ⑩1つのコンセントから多数の電気製品の電源コードを接続しないでください。
- ⑪電源コードのプラグ部のほこりは、定期的に乾いた布で拭き取ってください。

(2)使用前の注意事項

- ①医師の治療を受けている方、特に腎臓に障害がある方、及び身体に異常を感じている方は、電解水素水を飲む前に医師に相談してください。
- ②無酸症の方は、電解水素水を飲用しないでください。
- ③肌の弱い方及びアレルギー体質の方は、酸性水を使用する前に医師に相談してください。
- ④全てのホース及び電源コードが正しく確実に接続され、カートリッジが正しく取り付けられていることを確認してください。
- ⑤整水モードのスイッチが、正常に作動することを確認してください。
- ⑥しばらく使用しなかった場合は、前各号に準じるほか機器が正常に、かつ、安全に作動することを確認してください。
- ⑦毎日使い始めの水と使用終了時は、酸性水レベル2で約30秒以上通水して、電解水素水に戻してから飲用してください。2日間以上使用しなかった時は、同様に3分以上通水してからご使用ください。
- ⑧電解水素水を飲用に用いる時は、pH9.5を適値とし、pH10以上(水素水濃度レベル4)は直接飲用しないでください。
- ⑨電解水素水を初めて飲用する方は電解水素水モードの濃度レベル1で少量から飲用してください。
- ⑩電解水素水は、初めて飲用する時とその後1ヶ月に1回以上、pH測定キットによってpHレベルを確認し、飲用範囲であることを確認してください。

(3)使用中の注意事項

- ①35℃以上のお湯を本体に通さないでください。
- ②次のような水は飲まないでください。
 - ・酸性水
 - ・排水ホースから出る水
 - ・pH測定液の入った水
- ③電解水素水を飲用して身体に異常を感じた時、又は飲用し続けても症状に改善が見られない時は、医師に相談してください。
- ④酸性水を使用して肌に異常を感じた時は、速やかに使用を中止して医師に相談してください。
- ⑤電解水素水は1日あたり500～1000ミリリットル程度を目安として飲用してください。
- ⑥本器に故障が発見された場合は、使用を直ちに中止し、電源プラグをコンセントから抜き、販売会社にお問い合わせください。
- ⑦停電の時は直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ⑧アルカリや酸に弱い容器は使用しないでください。

- ⑨水の出口を塞がないでください。
- ⑩フレキパイプや排水ホースの先端を水面に触れさせた状態で使用しないでください。
- ⑪電解水素水(pH10未満)濃度レベル1～3は飲用に、酸性水は洗顔用や食器などの洗浄用としてお使いください。

(4)使用後及び保管の注意事項

- ①生成水は生成後速やかに使用してください。また、電解水素水／浄水を保存する場合は、必ず清潔なペットボトルなどの密閉容器に入れ冷蔵庫で保存し、24時間以内に飲用してください。
- ②お手入れの際は、洗剤、漂白剤、アルコール、ベンジン、シンナー、クレンザー、殺虫剤等は使用しないでください。
- ③長期間使用しない時は、電源プラグを抜いてください。

(5) pH測定液の取扱い

- ①飲んだり、目に入れたりしないでください。もし、誤って飲用や点眼した場合は、水を大量に飲むこと、又は水洗いを十分して、医師に相談してください。
- ②必ずふたをして乳幼児の手の届かない所に保管してください。
- ③火気に近づけないでください。

【取扱い上の注意】

1. 消耗品、残留物等、並びに寿命の終わった機器及び付属品の廃棄に関しては、地域で定める条例に従って廃棄してください。
2. 落下させたり、衝撃や振動を与えたりしないでください。
3. 本器を誤って水中に落とした時は、電源プラグをコンセントから抜き、本器を引き上げ、販売会社に修理を依頼してください。
4. ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをしないでください。
5. 電源コードを取り外す場合は、必ずプラグを持って抜いてください。

【保守・点検に係る事項】

1. 機器は改造、分解、修理をしないでください。
2. 本器が故障した場合は、販売会社に連絡してください。
3. 分岐水栓、ホースは定期的にお手入れしてください。

【包装】

紙製ダンボールによる梱包

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

株式会社トリムエレクトリックマシナリー

住所 〒783-0060

高知県南国市蛸が丘1丁目5番地2

電話 088-804-8510

製造業者

株式会社トリムエレクトリックマシナリー

発売元

株式会社 アイビー化粧品

住所 〒107-8463

東京都 港区 赤坂 6-18-3